

厚生労働省行政事業レビュー外部有識者会合 議事概要

日時：平成 25 年 6 月 28 日（金）13：00～14：15

場所：厚生労働省大臣官房会計課会議室

厚生労働省：大臣官房参事官（会計担当）

外部有識者：長崎委員、井出委員

○長崎委員

限られた時間の中で理解に努めた。私と井出委員で半分ずつ対象となるレビューシートを確認し、最終的にはお互いチェックしたのも拝見し、全て目を通した。中にはやめた方がいいもの、執行率が低いもの、減額が必要なものがあったが、引き続き適切な執行に努めていただきたい。私からのコメントは以上である。

公開プロセスでのコメントは抜本的な見直しが多くを占めたが、今回のコメントは概算要求に反映されるのか。

○厚生労働省

いただいたコメントは担当者に伝えて 8 月の概算要求に向けて検討させ、要求の際に会計課で確認を行う。従わない場合は合理的な理由があるのか説明させる。公開プロセスや今回対象となったレビューシートの事業を含めた全事業の削減効果は 9 月に公表する。政府全体でも各省の反映状況としてまとめることになるので、またご連絡する。

○長崎委員

担当部局は簡単には縮小することはできないだろうが、公開プロセスで示された見直し案は実施されるのか。

○厚生労働省

例えば、見直し案にあった名宛て補助金から公募型補助金にするような場合については、公募を実施することを確認する。

○長崎委員

その事業については、見直し案のとおり公募を実施すれば改善したことになるだろう。

○井出委員

基本的には長崎委員のコメントと同じである。担当部局はレビューシートを作るのは大変だと思う。この取組は数年前から続いているので作り方も慣れてきており、内容が良くなっているように見えた。コメントはある程度共通しているものもあるので他の対象外の

シートもそれにならって欲しい。

この取組をなぜやるのか、作って終わりというだけでなく、原点に戻って効率的な執行という目的を持って実施して欲しい。取組内容自体は昨年に比べてよくなっていると思う。

○厚生労働省

今後も続けていきたい。